

# 小さな声を大きな喜びに変える実現できる政治!!

## ●通学路の安全確保、危険から子どもを守る



30代女性  
下浜道路開通の際は、とがしさんと共に喜びをわかちあえたこと、大変うれしかったです。道路の幅が狭くて、子供達の通学路ただけに心配でしかたがありませんでした。今では**安全に登校できるようになって安心して子どもを送り出しています**。道路の整備以外にも、最近よく報道されるような危険なドライバーへの対策をお願いします!!

8月4日、千葉県八街市で下校中の小学生5人が飲酒運転の大型トラックにはねられ死傷した事故を受け、政府は通学路の安全対策などのソフト面と、ガードレールなどの整備によるハード面を組み合わせた対策徹底とよう全国に指示しました。

今後、県内の通学路を早急に調査し、**適切な措置を迅速に進めるとともに飲酒運転の根絶**へ向け取り組みを強化してまいります。



## ●みんなが安心して暮らせる安全な街づくり



60代御野場地区男性  
近年、異常気象による川の氾濫で大変不安な生活を送っていましたが、平成29年7月、8月の大雨により2度の氾濫被害以降、すぐに国・県・市の3者が一体となって総合的な治水対策が進められています。国とのつなぎ役に尽力しているとがしさんから時折連絡をいただくことがあり大変心強く、**安心な毎日を送っております**。

一級河川雄物川では、国における「災害対策等緊急事業推進費」を活用した河道掘削や堤防整備などを実施しながら、令和2年度から本格的に工事が開始されております。今後も**災害から県民の暮らしと大切な生命・財産を守るべく、将来を見据えた治水対策に全力**で取り組んでまいります。



## ●事業を続けていただくために、今できることを

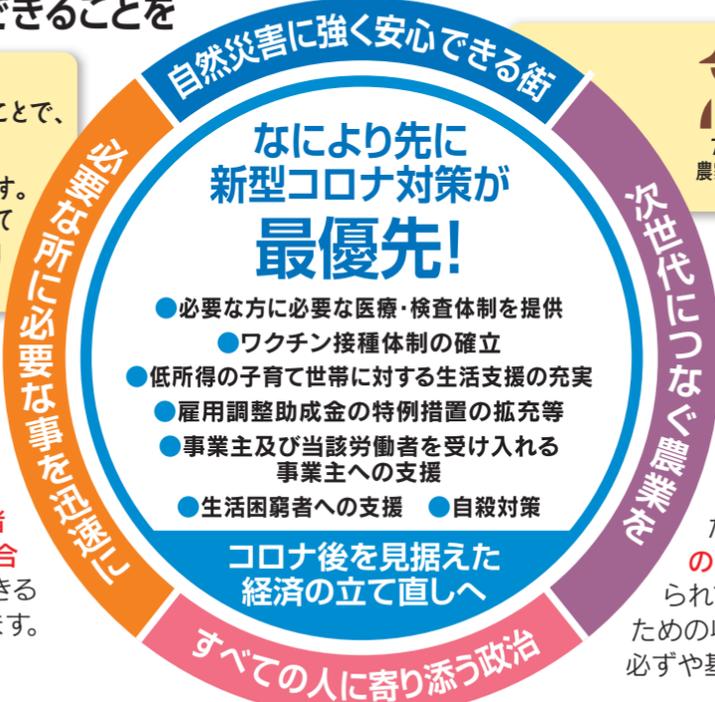


50代飲食業男性  
コロナによる影響は深刻なものでした。今回経済支援の要望をだしていただいたことで、**大きな希望**をもっております。



30代飲食業女性  
従業員も一時解雇。どうか営業を続けています。とがしさんに、「コロナ終息するまで従業員が戻ってこれるよう私もがんばる。お互いがんばろう」と励ましてくれました。

8月23日に県内飲食店に対する県の経済支援を要望しました。飲食店組合が経済支援の要望をすること事態が異例なことで、国としても大型補正を早急に取り組み財政措置を講じていきたいと思っております。今後も**中小企業・小規模事業者のあらゆる相談に総合的に対応**することのできる体制を整備してまいります。



## ●米の価格を維持し、守る



70代農家男性  
昨年、経営を引き継ぐ子どものためにと、育苗用ハウスを今年新設したが、減収のため借金せざるを得ない...  
どうか**次世代を担う子ども達の為に秋田県農業を守ってほしい**です。

2021年産米のJA概算金は、人口減少に伴う全国的な需要減に加え、新型コロナによる消費低迷で、市場での取引価格は大幅に下落する状況となりました。自民党は、経営維持できるよう、**無利子融資を制度化**し、つなぎ資金として活用いただくことで、**コメ農家への支援**ができるよう国へ訴え、現在その方向で進められています。また、農業者の皆さま自らが経営を守るための収入保険への加入をお勧めしてまいります。必ずや基幹産業である**秋田の農業を守り抜きます**。



## ●秋田で働く女性を応援!



20代保育士女性  
家が近所ということもあり、たまに保育園にきて子ども達とふれあってくれます。私たちの話も聞いてくれる気さくに答えてくれるとがしさん。**いつも応援してくれてありがとう!**



様々な状況に置かれた女性が、自らの希望を実現して輝くことにより、**「女性の力」を最大限に発揮できる環境を整備**します。結婚、妊娠、出産、子育てなど、切れ目のない支援体制づくりに努めます。共に秋田の子ども達を育ててまいります。

## ●安全で安心な医療・社会福祉の充実



多機能型重症児者サービス代表  
「重症心身障がい児者」の方々を日中お預かりする場所を提供し、ご利用頂くための施設(特定非営利活動法人)を立ち上げる際にはとがしさんから国や県からの補助金などあらゆる事で力になっていただきました。おかげさまで**一歩ずつ確実に進んでいます**。

新型コロナ対策で機能した行政と医療関係団体が連携して取り組む「**地域医療**」の体制を構築してまいります。また、**高齢者や障がい者福祉を充実**させ、安心して暮らせる社会づくりに努めます。



## 秋田の為、この国難に立ち向かえるのはとがしさんしかいません! 私たちはとがしさんを全力で応援しています。



- |   |   |  |   |  |
|---|---|--|---|--|
| <br>県議会議員<br>北林 康司 | <br>県議会議員<br>工藤 嘉範 | <br>県議会議員<br>竹下 博英  | <br>県議会議員<br>今川 雄策 | <br>県議会議員<br>鈴木 健太  |
| <br>県議会議員<br>宇佐見 康人  | <br>県議会議員<br>島田 薫  | <br>前参議院議員<br>中泉 松司 | <br>市議会議員<br>赤坂 光一 | <br>市議会議員<br>小田 喜美雄 |
| <br>市議会議員<br>岩谷 政良   | <br>市議会議員<br>渡辺 正宏 | <br>市議会議員<br>熊谷 重隆  | <br>市議会議員<br>菅原 琢哉 | <br>市議会議員<br>伊藤 巧一  |
| <br>市議会議員<br>伊藤 一榮   | <br>市議会議員<br>佐藤 宏悦 | <br>市議会議員<br>安井 正浩  | <br>市議会議員<br>細川 信二 | <br>市議会議員<br>工藤 知彦  |
| <br>市議会議員<br>安井 誠悦 |   |  |   |  |

きりとり

●ご意見  
あなたの声を私に聴かせてください!

きりとり

よろしければご記入ください  
※該当する性別、年齢層に○をつけてください。

性別 男 . 女

年齢層 10歳代 20歳代 30歳代 40歳代 50歳代 60歳代 70歳代 80歳以上

☎ 018-839-5601 ☎ 018-839-7911 ✉ hiroyuki@rogachan.jp

衆議院議員 秋田1区(秋田市選出)

とがし博之  
Official website



# とがし博之



## 国政レポート vol.4

未来ある秋田の子ども達に  
「ふるさと秋田」をつなぐ。

## 岸田新内閣の下、「復興副大臣」に就任。

新型コロナウイルス感染抑制とワクチン接種の拡大に向けて、県民皆様、事業者の皆様、市町村職員、医療関係、学校関係等あらゆる皆様のご尽力に心より深謝いたします。また日頃私の政治活動にご理解ご支援を賜り衷心より感謝いたします。

さて、ここにきてようやく緊急事態宣言と8県に適用中のまん延防止等重点措置について、9月末に全面解除となりましたが、まだまだ予断は許されない状況にあります。引き続き「感染予防対策の徹底」をお願いします。2019年12月から続いているこの新型コロナウイルス感染症は、経済に関して深刻な打撃を与え、私たちの生活に大きな影響を与えております。自民党としてもこの国難ともいえる状況を乗り越えようと知恵を絞り取り組みを続けております。今後も経済支援を始め、安全で安心な医療・社会福祉の充実などそしてなにより**県民の皆さまの心のケアとなりうる施策を提言**してまいります。さらにはこの難局を乗り越えるべく、ウイズコロナ・アフターコロナを見据えた政策を打ち出し、迅速に実行してまいります。

10月4日、第100代岸田文雄総理総裁が誕生しました。私は2日後の6日、松野内閣官房長官より「復興副大臣」任命の連絡をいただき、皇居で認証式を受け、新しい総理総裁の下「復興副大臣」を拝命することとなりました。その認証式には、師でもあり、父親のようでもあった故野呂田芳成先生(元衆議院議員)の遺族から譲り受けたモーニングで臨みました。野呂田先生の「東北は一つ」という志を継ぎ、一刻も早い東日本大震災からの復興を成し遂げられるよう、被災地に寄り添いながら、身を粉にして働いてまいります。また、より国民に寄り添った政策を打ち出し、そして実行し、「国家が国家として存在する最大の意義でもある、**国民の生命、財産を守り、国益を守り抜く**」という根幹を軸に岸田総理総裁を先頭に**自民党一枚岩となって国づくり**を進めてまいります。

秋田県におきましても、県が推し進めている洋上風力発電事業や高速道路4車線化整備、近年頻発する異常気象による治水対策などの社会資本整備(ハード面)、また人口減少社会における医療・介護・福祉の課題に対する政策(ソフト面)に、しっかりとした政策を打ち出し、**全世代が安心して暮らせる社会の構築**を皆さまのご意見を伺いながら、大局的見地に立って実現してまいります。

また、このコロナ禍で改めて分かったことがあります。政治とは地域の多くの声に耳を傾け、その貴重なご意見や悩みを吸い出し、集約し国に届け、それを**いち早く予算化・法制化に結びつける**かであります。必要な所に必要な事を見極め、より迅速に対応していくことが国民の信頼につながってまいります。10年前に経験した混迷の時代に逆戻りしないためにも、より**実行出来る自民党・公明党**として前進してまいります。

私も現在3期9年目を迎え、光栄にも重責を担わせていただくことができるようになりました。常日頃、皆様からのご要望を賜り、**国に対して強く訴えかけてきた成果が形として現れてきました。**

皆様から大きなお力を頂戴し、今後も国政でお仕事をさせていただけるよう**ブレない責任ある政党の一人として私を信じてください。**未来ある秋田の子ども達に「ふるさと秋田」をつないでまいります。

衆議院議員 富樫 博之



前列左が「とがし」

## Topics

### 人工透析を要する要介護高齢者の方に安心を



70代男性

数年前から人工透析での治療を始めました。家族と離れて暮らしているため、特別養護老人ホームの入居を検討しましたが、思った以上に費用がかかる事で躊躇してしまいました。今回介護保険制度の改定を求める意見書を富樫代議士に提出してもらったことで、**安心して老人ホームに入居が可能なる第一歩**となることを期待しております。

#### 2021年8月24日 人工透析を要する要介護高齢者の方が一般の特別養護老人ホームに入居できるよう介護保険制度の改定を求める意見書を田村憲久厚生労働大臣(当時)に提出

人工透析の患者数は右肩上がり、逆に専門の医療機関との連携や、通院送迎、細やかなケアや管理など、介護体制の整備等に併い、掛かり増し経費が施設運営上の大きな負担となることから、人工透析が必要な方の受け入れ可能な老人ホームに入居できるのは難しい状況です。

この現状を踏まえ、田村憲久前厚生労働大臣に「人工透析を要する要介護高齢者の方が一般の特別養護老人ホームに入居できるよう介護保険制度の改定を求める意見書」を提出してまいりました。**今後も制度改正に向けて全力で後押ししてまいります。**



つみづ

## とがし博之事務所

東京事務所  
〒100-8982 東京都千代田区永田町2-1-2  
衆議院第二議員会館1019号室  
TEL:03-3508-7275(直通) FAX:03-3508-3725

第1事務所  
秋田  
(自由民主党秋田県第一選挙区支部)  
〒010-1427 秋田市仁井田新田3-13-20  
TEL.018-839-5601/FAX.018-839-7911  
E-mail:hiroyuki@togachan.jp

第2事務所  
秋田  
※11月末までは第2事務所におります。  
〒010-0912 秋田市保戸野通町5-31  
(旧 北都銀行 通町支店)  
TEL.018-838-6065 FAX.018-838-6066

料金受取人払郵便  
秋田中央局 承 認  
4455  
差出有効期間 令和3年11月30日まで  
切手不要

郵便はがき

0108790

秋田市保戸野通町5-31

自由民主党  
秋田県第一選挙区支部  
とがし博之事務所 行



### あなたの声を私に聴かせてください!

該当する答えに□に✓してください。

1. あなたは岸田文雄総理総裁の政策のどの分野に興味・関心がありますか?

- 新型コロナウイルス感染症対策
- 医療・介護福祉
- 子育て・教育支援
- 景気・雇用対策
- 年金問題・税制度(消費税など)
- エネルギー政策・自然環境保全
- 外交・安全保障(防衛)
- 防災・減災
- 社会資本整備(インフラ)
- 地域振興・地方創生
- 人口減少社会
- IT(情報技術)・AI(人工知能)など
- 格差社会
- その他
- 特に興味のある分野はない

具体的な理由

このはがきは切手を貼らずに投函するか、ファクスで送信して下さい。

FAX:018-839-7911



# とがし博之

国政レポート vol.4

## 未来ある秋田の子ども達に 「ふるさと秋田」をつなぐ。



## 岸田新内閣の下、「復興副大臣」に就任。

新型コロナウイルス感染抑制とワクチン接種の拡大に向けて、県民皆様、事業主の皆様、市町村職員、医療関係、学校関係等あらゆる皆様のご尽力に心より深謝いたします。また日頃私の政治活動にご理解ご支援を賜り衷心より感謝いたします。

さて、ここにきてようやく緊急事態宣言と8県に適用中のまん延防止等重点措置について、9月末に全面解除となりましたが、まだまだ予断は許されない状況にあります。引き続き「感染予防対策の徹底」をお願いします。2019年12月から続いているこの新型コロナウイルス感染症は、経済に関して深刻な打撃を与え、私たちの生活に大きな影響を与えております。自民党としてもこの国難ともいえる状況を乗り越えようと知恵を絞り取り組みを続けております。今後も経済支援を始め、安全で安心な医療・社会福祉の充実などそしてなにより**県民の皆さまの心のケアとなりうる施策を提言**してまいります。さらにはこの難局を乗り越えるべく、ウイズコロナ・アフターコロナを見据えた政策を打ち出し、迅速に実行してまいります。

10月4日、第100代**岸田文雄総理総裁が誕生**しました。私は2日後の6日、松野内閣官房長官より「復興副大臣」任命の連絡をいただき、皇居で認証式を受け、新しい総理総裁の下「復興副大臣」を**拝命**することとなりました。その認証式には、師でもあり、父親のようでもあった故野呂田芳成先生(元衆議院議員)の遺族から譲り受けたモーニングで臨みました。野呂田先生の「東北は一つ」という志を継ぎ、一刻も早い東日本大震災からの復興を成し遂げられるよう、被災地に寄り添いながら、身を粉にして働いてまいります。また、より国民に寄り添った政策を打ち出し、そして実行し、「国家が国家として存在する最大の意義でもある、**国民の生命、財産を守り、国益を守り抜く**」という根幹を軸に岸田総理総裁を先頭に**自民党一枚岩となって国づくり**を進めてまいります。

秋田県におきましても、県が推し進めている洋上風力発電事業や高速道路4車線化整備、近年頻発する異常気象による治水対策などの社会資本整備(ハード面)、また人口減少社会における医療・介護・福祉の課題に対する政策(ソフト面)に、しっかりとした政策を打ち出し、**全世代が安心して暮らせる社会の構築**を皆さまのご意見を伺いながら、大局的見地に立って実現してまいります。

また、このコロナ禍で改めて分かったことがあります。政治とは地域の多くの声に耳を傾け、その貴重なご意見や悩みを吸い出し、集約し国に届け、それを**いち早く予算化・法制化に結びつける**かです。必要な所に必要な事を見極め、より迅速に対応していくことが国民の信頼につながってまいります。10年前に経験した混迷の時代に逆戻りしないためにも、より**実行出来る自民党・公明党**として前進してまいります。

私も現在3期9年目を迎え、光栄にも重責を担わせていただくことができるようになりました。常日頃、皆様からのご要望を賜り、**国に対して強く訴えかけてきた成果が形として現れてきました。**

皆様から大きなお力を頂戴し、今後も国政でお仕事をさせていただけるよう**ブレない責任ある政党**の一人として**私を信じてください**。未来ある秋田の子ども達に「ふるさと秋田」をつないでまいります。

衆議院議員 富樫 博之

### Topics

#### 人工透析を要する要介護高齢者の方に安心を



70代男性

数年前から人工透析での治療を始めました。家族と離れて暮らしているため、特別養護老人ホームの入居を検討しましたが、思った以上に費用がかかる事で躊躇してしまいました。今回介護保険制度の改定を求める意見書を富樫代議士に提出してもらったことで、**安心して老人ホームに入居が可能なる第一歩**となることを期待しております。

**2021年8月24日 人工透析を要する要介護高齢者の方が一般の特別養護老人ホームに入居できるよう介護保険制度の改定を求める意見書を田村憲久厚生労働大臣(当時)に提出**

人工透析の患者数は右肩上がり、逆に専門の医療機関との連携や、通院送迎、細やかなケアや管理など、介護体制の整備等に併い、掛かり増し経費が施設運営上の大きな負担となることから、人工透析が必要な方の受け入れ可能な老人ホームに入居できるのは難しい状況です。

この現状を踏まえ、田村憲久厚生労働大臣に「人工透析を要する要介護高齢者の方が一般の特別養護老人ホームに入居できるよう介護保険制度の改定を求める意見書」を提出してまいりました。**今後も制度改正に向けて全力で後押ししてまいります。**



ふじこ

料金受取人払郵便

秋田中央局  
承認

4455

差出有効期間  
令和3年11月  
30日まで

切手不要

郵便はがき

0108790

秋田市保戸野通町5-31

自由民主党  
秋田県第一選挙区支部  
とがし博之事務所 行



#### あなたの声を私に聴かせてください!

該当する答えに□に✓してください。

1. あなたは岸田文雄総理総裁の政策のどの分野に興味・関心がありますか?

- 新型コロナウイルス感染症対策
  - 医療・介護福祉
  - 子育て・教育支援
  - 景気・雇用対策
  - 年金問題・税制度(消費税など)
  - エネルギー政策・自然環境保全
  - 外交・安全保障(防衛)
  - 防災・減災
  - 社会資本整備(インフラ)
  - 地域振興・地方創生
  - 人口減少社会
  - IT(情報技術)・AI(人工知能)など
  - 格差社会
  - その他
  - 特に興味のある分野はない
- 具体的な理由

このはがきは切手を貼らずに投函するか、ファクスで送信して下さい。

**FAX:018-839-7911**

### とがし博之事務所

東京事務所  
〒100-8982 東京都千代田区永田町2-1-2  
衆議院第二議員会館1019号室  
TEL:03-3508-7275(直通)FAX:03-3508-3725

第1事務所  
秋田  
(自由民主党秋田県第一選挙区支部)  
〒010-1427 秋田市仁井田新田3-13-20  
TEL.018-839-5601/FAX.018-839-7911  
E-mail:hiroyuki@togachan.jp

第2事務所  
秋田  
※11月末までは第2事務所におります。  
〒010-0912 秋田市保戸野通町5-31  
(旧 北都銀行 通町支店)  
TEL.018-838-6065 FAX.018-838-6066

衆議院議員 秋田1区(秋田市選出)



とがし博之 Official website

# とがし博之

国政レポート vol.4

## 未来ある秋田の子ども達に「ふるさと秋田」をつなぐ。

### 岸田新内閣の下、「復興副大臣」に就任。

新型コロナウイルス感染抑制とワクチン接種の拡大に向けて、県民皆様、事業主の皆様、市町村職員、医療関係、学校関係等あらゆる皆様のご尽力に心より深謝いたします。また日頃私の政治活動にご理解ご支援を賜り衷心より感謝いたします。

さて、ここにきてようやく緊急事態宣言と8県に適用中のまん延防止等重点措置について、9月末に全面解除となりましたが、まだまだ予断は許されない状況にあります。引き続き「感染予防対策の徹底」をお願いします。2019年12月から続いているこの新型コロナウイルス感染症は、経済に関して深刻な打撃を与え、私たちの生活に大きな影響を与えております。自民党としてもこの国難ともいえる状況を乗り越えようと知恵を絞り取り組みを続けております。今後も経済支援を始め、安全で安心な医療・社会福祉の充実などそしてなにより**県民の皆さまの心のケアとなりうる施策を提言**してまいります。さらにはこの難局を乗り越るべく、ウイズコロナ・アフターコロナを見据えた政策を打ち出し、迅速に実行してまいります。

10月4日、第100代**岸田文雄総理総裁が誕生**しました。私は2日後の6日、松野内閣官房長官より「復興副大臣」任命の連絡をいただき、皇居で認証式を受け、新しい総理総裁の下「復興副大臣」を**拝命**することとなりました。その認証式には、師でもあり、父親のようでもあった故野呂田芳成先生(元衆議院議員)の遺族から譲り受けたモーニングで臨みました。野呂田先生の「東北は一つ」という志を継ぎ、一刻も早い東日本大震災からの復興を成し遂げられるよう、被災地に寄り添いながら、身を粉にして働いてまいります。また、より国民に寄り添った政策を打ち出し、そして実行し、「国家が国家として存在する最大の意義でもある、**国民の生命、財産を守り、国益を守り抜く**」という根幹を軸に岸田総理総裁を先頭に**自民党一枚岩となって国づくり**を進めてまいります。

秋田県におきましても、県が推し進めている洋上風力発電事業や高速道路4車線化整備、近年頻発する異常気象による治水対策などの社会資本整備(ハード面)、また人口減少社会における医療・介護・福祉の課題に対する政策(ソフト面)に、しっかりとした政策を打ち出し、**全世代が安心して暮らせる社会の構築**を皆さまのご意見を伺いながら、大局的見地に立って実現してまいります。

また、このコロナ禍で改めて分かったことがあります。政治とは地域の多くの声に耳を傾け、その貴重なご意見や悩みを吸い出し、集約し国に届け、それを**いち早く予算化・法制化に結びつける**かであります。必要な所に必要な事を見極め、より迅速に対応していくことが国民の信頼につながってまいります。10年前に経験した混迷の時代に逆戻りしないためにも、より**実行出来る自民党・公明党**として前進してまいります。

私も現在3期9年目を迎え、光栄にも重責を担わせていただくことができるようになりました。常日頃、皆様からのご要望を賜り、**国に対して強く訴えかけてきた成果が形として現れてきました。**

皆様から大きなお力を頂戴し、今後も国政でお仕事をさせていただけるよう**ブレない責任ある政党**の一人として**私を信じてください**。未来ある秋田の子ども達に「ふるさと秋田」をつないでまいります。

衆議院議員 富樫 博之

## Topics

### 人工透析を要する要介護高齢者の方に安心を



70代男性

数年前から人工透析での治療を始めました。家族と離れて暮らしているため、特別養護老人ホームの入居を検討しましたが、思った以上に費用がかかる事で躊躇してしまいました。今回介護保険制度の改定を求める意見書を富樫代議士に提出してもらうことで、**安心して老人ホームに入居が可能なる第一歩**となることを期待しております。

**2021年8月24日 人工透析を要する要介護高齢者の方が一般の特別養護老人ホームに入居できるよう介護保険制度の改定を求める意見書を田村憲久厚生労働大臣(当時)に提出**

人工透析の患者数は右肩上がり、逆に専門の医療機関との連携や、通院送迎、細やかなケアや管理など、介護体制の整備等に併い、掛かり増し経費が施設運営上の大きな負担となることから、人工透析が必要な方の受け入れ可能な老人ホームに入居できるのは難しい状況です。

この現状を踏まえ、田村憲久厚生労働大臣に「人工透析を要する要介護高齢者の方が一般の特別養護老人ホームに入居できるよう介護保険制度の改定を求める意見書」を提出してまいりました。**今後も制度改正に向けて全力で後押ししてまいります。**



ふじこ

## とがし博之事務所

東京事務所 〒100-8982 東京都千代田区永田町2-1-2 衆議院第二議員会館1019号室  
TEL:03-3508-7275(直通)FAX:03-3508-3725

第1事務所 (自由民主党秋田県第一選挙区支部)  
秋田 〒010-1427 秋田市仁井田新田3-13-20  
TEL.018-839-5601/FAX.018-839-7911  
E-mail:hiroyuki@togachan.jp

第2事務所 ※11月末までは第2事務所におります。  
秋田 〒010-0912 秋田市保戸野通町5-31 (旧 北都銀行 通町支店)  
TEL.018-838-6065 FAX.018-838-6066

郵便はがき

0108790

秋田市保戸野通町5-31

自由民主党  
秋田県第一選挙区支部  
とがし博之事務所 行

料金受取人払郵便  
秋田中央局 承認  
4455  
差出有効期間 令和3年11月30日まで  
切手不要



### あなたの声を私に聴かせてください!

該当する答えに□に✓してください。

1. あなたは岸田文雄総理総裁の政策のどの分野に興味・関心がありますか?

- 新型コロナウイルス感染症対策
  - 医療・介護福祉
  - 子育て・教育支援
  - 景気・雇用対策
  - 年金問題・税制度(消費税など)
  - エネルギー政策・自然環境保全
  - 外交・安全保障(防衛)
  - 防災・減災
  - 社会資本整備(インフラ)
  - 地域振興・地方創生
  - 人口減少社会
  - IT(情報技術)・AI(人工知能)など
  - 格差社会
  - その他
  - 特に興味のある分野はない
- 具体的な理由

このはがきは切手を貼らずに投函するか、ファクスで送信して下さい。

FAX:018-839-7911